

循環器センターのご紹介

すべての人へ、最善の治療を



医療法人五星会

菊名記念病院



アクセス

JR 横浜線・東急東横線
菊名駅 東口より徒歩4分

詳細は下記のQRからご覧ください

(お車でお越しの場合は
有料の駐車場があります)



〒222-0011 神奈川県横浜市港北区菊名4-4-27
【TEL】045-402-7111(代表) 【FAX】045-402-7331
【URL】<https://kmh.or.jp/>



医療法人五星会

菊名記念病院

あなたの傍に、 いつも安心を

24時間365日の救急対応と
個人に寄り添った治療選択で
だれもが頼れる病院へ



センター長のご挨拶 -すべての人へ、最善の治療を-

まずはじめに、一口に『心臓病』や『血管病』と言っても、その原因・病状は患者さまによって全く異なります。

動脈硬化が主な原因である『狭心症』『心筋梗塞』などの虚血性心疾患や、足のむくみ・呼吸困難などが現れる『心不全』は比較的多く見られる病気です。心不全の原因は、虚血性心疾患・心臓弁膜症・高血圧性心臓病・心筋症・不整脈など多岐に渡ります。

また、不整脈にも様々な種類があり、それぞれの原因に対して適切な治療が必要です。血管の病気としては大動脈瘤や閉塞性動脈硬化症などがありますが、実際にはこれらの病気が複雑に絡み合っていることが多いのです。

当院ではより専門性の高い高度医療の提供を目指し、『循環器センター』として各部門毎にスペシャリストを配置しており、循環器内科医と心臓血管外科医が協力して最適な治療を行っています。

虚血性心疾患をはじめとする動脈硬化性心血管疾患に対するカテーテル治療だけでなく、不整脈に対するカテーテルやペースメーカー治療、大動脈疾患に対するカテーテルや手術など、循環器全般を網羅する専門的治療を行っています。

また、心不全や高血圧症に対する薬物治療についても、それぞれの患者さまに適した治療を選択しています。いつでもご相談ください。



センター長 本江 純子

菊名記念病院と当センターの紹介

菊名記念病院は、1991年開設の急性期医療特化型の病院です。24時間365日、緊急手術・カテーテル治療にも対応可能な診療体制を整えており、診療科を超えた連携・一体感・スピード感をもって診断と治療を提供すべく走り続けております。

救急車の受け入れを断らないことをモットーに、年間約7,000台を受け入れ、救急を要する患者さまの診療を24時間体制で行っています。中でも循環器センターでは、幅広い血管疾患に対応すべく院内の循環器内科医と心臓血管外科医が互いに連携を取り合っており、患者さま一人ひとりに応じた高度医療を提供しております。



循環器センター 3つの特徴

1. 24時間365日、循環器センターの医師がいつでも対応



当院では『ハートセンター』の名称で、循環器内科/心臓血管外科の病気が疑われる患者さまに対して、循環器センターの医師がいつでも救急対応をいたします。突然発症して急激に病状が悪化し、そして突然死に至る代表的な疾患である急性心筋梗塞に対しても、24時間365日・いつでも緊急カテーテル治療を行える体制を整えております。当院が掲げる『地域社会への貢献』をモットーに日々診療しておりますので、体調がすぐれない時や、かかりつけ医の先生から精密検査を進められた時には、一度受診してみてください。

2. 循環器内科と心臓血管外科で、どんな時も連携のとれた診療を提供

心臓病・動脈疾患・静脈疾患など循環器の病気の中には、循環器内科での治療が望ましい病状も、心臓血管外科での治療が望ましい病状も、循環器内科と心臓血管外科で合同での治療が望ましい病状もあります。

当院の自慢は、各診療科の医師が、診療科の垣根を越えていつでも気軽に相談し合えることです。循環器内科と心臓血管外科もどんな時も連携を取り、常に患者さまにとって最良の選択肢を提案いたします。



3. 10年後20年後も患者さまに元気で過ごしていただく事を目指した診療



一般的に急性期病院では、急性期治療を終え病状の安定後はかかりつけ医の先生を紹介し、継続治療はそちらで受けていただくようになっております。これは限られた医療資源を有効に活用すべく、急性期治療を急性期病院に、慢性期治療をかかりつけ医の先生に集約するためです。しかし循環器の病気には、狭心症や心筋梗塞など動脈硬化による病気や慢性心不全など、年齢を重ねるごとに進行する病気もあります。そういった時は、患者さまに10年後・20年後も元気で過ごしていただけるよう、当院の受診案内のお手紙を年1回等の間隔でお送りしています。こうすることで定期的な心臓病の評価を行い、かかりつけ医の先生と密に連携を取り合いながら治療を進めてまいります。

対象疾患について

循環器センターでは、循環器内科と心臓血管外科が互いに連携を取り、24時間365日体制で一人ひとりの患者さまに応じた専門的な診療を行います。以下のとおり、幅広い心血管疾患に対応しております。

24時間365日体制で以下の疾患に対応してまいります

- 心不全
- 虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）
- 閉塞性動脈硬化症
- 不整脈
- 肺塞栓症（エコノミークラス症候群）
- 心臓弁膜症
- 胸部 / 腹部大動脈瘤
- 下肢静脈瘤

対象治療について

- 狭心症 / 心筋梗塞 / 閉塞性動脈硬化症に対して…カテーテル治療やバイパス手術を行います。
- 不整脈に対して…カテーテルアブレーション（高周波アブレーション・クライオバルーンアブレーション）やペースメーカー治療（刺激電動系ペーシング・リードレスペースメーカー）を行います。
- 慢性心不全に対して…植え込み型デバイス治療（心臓再同期療法）を行います。
- 胸部 / 腹部大動脈瘤に対して…外科的手術やステントグラフト内挿術など、高度な専門的治療も可能です。

当院の医療機器



- CT（マルチスライスCT 320列と80列の2台体制）
- MRI（3.0T装置と1.5T装置の2台体制）
- 血管撮影装置（フラットパネルディテクター搭載の2台体制）
- 血管内超音波（血管内画像診断機器）
- 光干渉断層法（血管内画像診断機器）
- 冠血流予備量比（冠動脈血流診断機器）
- 高速回転冠動脈アテレクトミー（ロータブレーター、冠動脈血管内治療機器）
- オービタルアテレクトミーシステム（ダイヤモンドバック、冠動脈血管内治療機器）
- 血管内石灰化破碎術（ショックウェーブ、冠動脈治療機器）

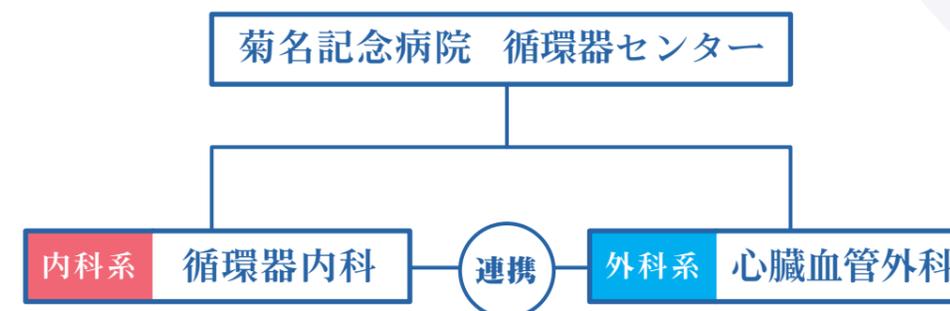
センターの診療体制

当センターでは、循環器内科と心臓血管外科で診療科同士の垣根を取り払い、協力して患者さまの診療を行うことで、患者さまにとって最適な治療の選択肢を提案いたします。

たとえば狭心症や心筋梗塞では、冠動脈の病変形態や病変の部位によって、カテーテル治療が適している患者さまもバイパス手術が適している患者さまも、どちらもいらっしゃいます。また同じような病変であっても、患者さまの年齢や体格、また併存してお持ちの病気によっても、カテーテル治療かバイパス手術か、最適な治療の選択肢は変わってきます。もちろん患者さまのご希望も尊重させていただきます。

このように、循環器内科を受診された患者さまに対しても、心臓血管外科を受診された患者さまに対しても、患者さまの病状によって循環器内科と心臓血管外科で相談しながら、患者さまが10年後も20年後もお元気に過ごせる姿を目指して、日々診療を行っております。

当院では診療科同士の垣根が低く、素早い連携により幅広いニーズにお応えし、患者さまに最適な治療を提案できることが最大の特徴の1つです。



●迅速な受け入れのために

どの疾患であっても、心臓の病気はできるだけ早く治療を始めることが重要です。可能な限り速やかに対応できるよう、当院では心臓専用のホットライン（※通称：ハートセンターホットライン）を設けています。たとえば、救急車で搬送される患者さまが心臓に異常をきたしている可能性がある場合、一般的な救急枠ではなく、当該の専用ホットラインに救急隊から連絡が入る仕組みになっています。そしてその場合は、可能な限りお断わりせずにお引き受けしています。

また、地域のかかりつけ医の先生方からの紹介も受け付けております。それぞれ連絡窓口が異なりますが、いずれも迅速かつ丁寧に対応してまいります。重篤な疾患が疑われる場合は、いつでもご相談ください。



各担当医より専門分野の解説

尾頭医師



心臓血管疾患

循環器内科と協力し、心臓血管外科疾患に幅広く対応しております。主に、心臓弁膜症の外科的治療や大動脈瘤などの血管疾患などの治療が対象となります。特に大動脈瘤に対する治療では、2007年という早期から導入した低侵襲治療であるステントグラフト治療を第一選択として考えております。

いつでも安心してお任せいただけるよう、豊富な経験に基づいた安全な治療を心がけております。どうぞお気軽にご相談ください。

武藤医師



虚血性心疾患

虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）は、心臓の筋肉に血液を送る血管（冠動脈）が動脈硬化や血管の痙攣により狭窄、閉塞する疾患です。特に急性心筋梗塞は、時間の経過と共に急激に心臓の筋肉が壊死し、突然死に至る危険な病気です。坂道や階段を上る時の胸の痛み、息切れ、左腕や左肩、顎や歯の痛みなどが典型的な症状で、重症化すると安静時に症状を認める場合もあります。当院は狭心症や心筋梗塞に対する低侵襲治療であるカテーテル治療を得意分野としており、急性心筋梗塞に対する緊急カテーテル治療は24時間365日対応しています。

椎貝医師



末梢動脈疾患

末梢動脈疾患（PAD）は、足や腎臓などに血液を送る末梢動脈が狭窄し、血流が低下する病気です。全身の動脈硬化と関連し、心筋梗塞や脳卒中のリスクが増加します。主な症状には、歩行中の足の痛み（間欠性跛行）や足の傷が治りにくいことが挙げられます。

早期診断が予後に大きく影響するため、該当患者さまがいらっしゃればぜひご紹介ください。当院では、一度の受診に必要な検査を実施し、迅速な診断が可能です。内科・外科の連携のもと、精査および適切な治療を行います。

小野医師



不整脈疾患

不整脈には脈が速くなる頻脈性不整脈と脈が遅くなる徐脈性不整脈があります。いずれも正常なリズムを保つことが難しく、心臓への負担を増加させ、時には突然死につながります。症状も様々で頻脈性不整脈では動悸や脈が飛ぶ、徐脈性不整脈ではふらつき、失神などが典型的な症状ですが、無症状の場合も少なくありません。多くの不整脈は経過観察で自然治癒することはありません。当院では不整脈専門医資格をもった医師が患者さまのニーズにあった医療サービス（アブレーション、ペースメーカ、薬剤加療）を提供することが可能です。いつでもご相談可能ですので、一度お気軽にご連絡いただけますと幸いです。

症例数のご紹介

直近の症例数をご紹介します。年間で多岐に渡る症例を取り扱っており、高い専門性と稼働率を実現しております。

(※2023年度時点の実績)

循環器内科部門	ペースメーカー埋め込み数	<ul style="list-style-type: none"> ■ 永久的ペースメーカー（ジェネレーター交換を含む） ■ ICD（植え込み型除細動器） ■ CRT（心臓再同期療法） 	28 2 6
	カテーテル検査・治療（PCI）件数・PTA件数	<ul style="list-style-type: none"> ■ 冠動脈CT検査数 ■ カテーテル検査（検査のみ） ■ PCI件数（冠動脈カテーテル治療） ■ EVT件数（下肢動脈カテーテル治療） 	786 244 345 31
	カテーテルアブレーション	<ul style="list-style-type: none"> ■ ABL 	79
	超音波検査	<ul style="list-style-type: none"> ■ 心臓超音波検査 	4808

単位（件）

(※2023年度時点の実績)

心臓血管外科部門	各症例	<ul style="list-style-type: none"> ■ 心臓 ■ 胸部大血管（TEVAR） ■ 腹部大血管（EVAR） ■ 末梢血管 ■ 静脈瘤 ■ blood access ■ その他 ■ 心臓胸部大血管手術 ■ 心臓血管手術 	23 12 18 26 17 69 3 35 79
----------	-----	--	---

単位（件）

医師・スタッフのご紹介

センター長



センター長 本江 純子

2014年より在籍

[資格]

日本内科学会認定内科医、指導医 日本循環器学会循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医
循環器研修指導医 臨床研修指導医 医学博士

循環器内科部門



副センター長、循環器内科部長 武藤 光範

2015年より在籍

[資格]

日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会専門医 SFA スtentグラフト実施医
SFA 薬剤コーティングバルーン実施医 ICD/CRT 研修修了 臨床研修指導医 医学博士



部長 椎貝 勝

2012年より在籍

[資格]

日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内科学会指導医 日本循環器学会
循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医 SFA スtentグラフト実施医
SFA 薬剤コーティングバルーン実施医 ICD/CRT 研修修了 臨床研修指導医 医学博士



不整脈センター長 小野 盛夫

2024年より在籍

[資格]

日本内科学会認定内科医 日本心血管インターベンション学会認定医 日本循環器学会循環器専門医
日本不整脈心電学会不整脈専門医 植え込み型除細動器(ICD)/ペーシングによる心不全治療(CRT)研修修了
リードスペースメーカー実施医 皮下植え込み型除細動器(S-ICD)実施医 着用型自動除細動器(WCD)研修修了
了医 心内リード除去システム修了証 クライオバルーンアブレーション実施医 身体障害者指定医(心臓機能
障害の診断) 左心耳閉鎖デバイス(Watchman)植え込み実施医 臨床研修指導医 医学博士



医員 後閑 俊彦

2023年より在籍

[資格]

日本内科学会認定内科医 日本循環器学会循環器専門医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
日本不整脈心電学会 ICD/CRT 植え込み認定医 日本不整脈心電学会 WCD 処方医 リードスペース
メーカー実施医 S-ICD 実施医 身体障害者指定医(心臓機能障害の診断) 医学博士



医員 山内 彰人

2024年より在籍

心臓血管外科部門



副センター長、副院長、心臓血管外科部長 尾頭 厚

2005年より在籍

[資格]

日本心臓血管外科専門医 心臓血管外科専門医認定機構修練指導者 日本外科学会専門医、指導医
日本胸部外科学会認定医 日本胸部外科学会正会員 胸部stentグラフト実施医、指導医
腹部stentグラフト実施医、指導医 日本心臓血管外科学会国際会員 血管内焼灼術実施医
臨床倫理認定士 SFA および血管損傷stentグラフト実施医 ICD 制度協議会インフェクション
コントロールドクター 臨床研修指導医 昭和大学医学部兼任講師



医員 藤井 弘敦

2019年より在籍

[資格]

日本心臓血管外科専門医 日本循環器学会循環器専門医 日本外科学会専門医 腹部stentグラ
フト実施医、指導医 胸部stentグラフト実施医 SFA および血管損傷stentグラフト実施医
血管内焼灼術実施医 米国心臓病学会 ACLS プロバイダー 日本救急医学会 JATEC プロバイダー
検診マンモグラフィ読影認定医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修修了



非常勤医師 奈良原 裕

2008年より在籍

[資格]

日本心臓血管外科専門医 日本外科学会専門医 腹部stentグラフト実施医
SFA および血管損傷stentグラフト実施医 血管内焼灼術指導医 VAIVT 認定専門医
日本医師会認定産業医 臨床研修指導医

メディカルクラーク

循環器内科担当
笹子 幸江

[資格]
医師事務作業補助者

循環器内科担当
高見 朝子

[資格]
医師事務作業補助者

循環器内科担当
山口 詩織

心臓血管外科担当
佐藤 芳美

[資格]
医師事務作業補助者

柔軟な受け入れと連携体制

■ 地域のみなさまへ

【当院の受け入れ体制】

15以上の診療科での外来受け入れはもちろん、緊急手術・入院などの救急対応も行なうことができます。また当院は地域医療支援病院であり、かかりつけ医の先生方からの紹介も多く地域の医療機関と常に緊密に連携をしています。ほかに、入院時・通院時・退院時の心配事のご相談にのれるよう医療相談室も設置しています。お気軽にご相談ください。

当院は完全予約制です

外来:045-402-7015

(平日・土曜 8:30~17:30)

女性外来・乳腺センター:
045-402-7035

(平日 8:30~17:30 土曜 8:30~12:30)

医療相談室へはコチラ

予約:045-402-7111(代)

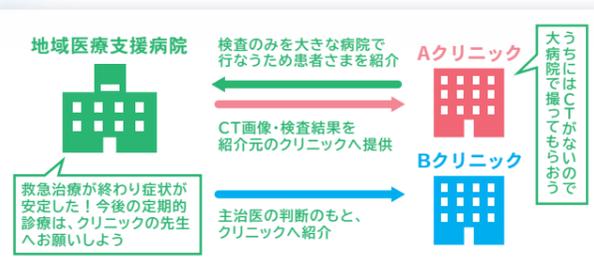
(予約受付 月~金曜 9:00~17:00
土曜 9:00~12:00)

(※日・祝日休み)

場所:当院の2階です

【地域医療支援病院とは?】

かかりつけ医との適切な役割分担と連携を通じ、地域医療の充実を図る病院のことです。例えば重症患者さまには大きな病院を、風邪などの軽症患者さまには地域のクリニックを受診いただくことで、医療機関ごとの特長がフル活用できます。当院は救急患者さまの受け入れをメインとし、各クリニックとの連携の中でその役割を全うしてまいります。



外来・通院・入院



地域医療連携



■ 医療機関のみなさまへ

【地域医療連携室が地域医療機関との懸け橋に】

患者さまに迅速で適切な医療サービスが提供できるよう紹介の窓口として『地域医療連携室』を設置しています。主な役割は ① 地域の先生方より紹介状をお持ちいただいた患者さまへの対応 ② 当院医師からご紹介元の先生方への検査結果・手術結果などの報告業務等です。また当院へ直接来院され、緊急を要する検査や手術等が終わり症状が安定した患者さまに対して、ご自宅や勤務先周辺の医療機関の検索・ご紹介のほか、症状やご希望にあった医療機関のご案内なども行なっております。

【医療機関さまへのサポート体制】

● 紹介患者さまについて

患者さまをご紹介いただける場合は、右ページの手順を参考に『地域医療連携室』までご連絡くださいませ。

● 安全で良質な画像情報の提供

高性能な画像診断装置を用い、医療機関の先生方からのCTやMRIなどの検査依頼にも広く対応しております。24時間365日の受け入れ体制があり、放射線読影医による専門的な画像情報の提供を行なっています。

● お迎え救急搬送サービス

訪問診療を行っている先生方の訪問先(患者さま宅や施設等)において、急患が発生した場合、救急救命士を中心とするチームがお迎えにあがり、当院までの搬送および車内での応急処置を担います。

ご自身での通院が困難で、緊急処置が必要な場合にご連絡ください。またクリニック内で発生した急変にも出動可能です。詳細は『地域医療連携室』へご相談ください。

※一般の患者さまはご利用いただけません

■ 最新情報のご案内

最新の診療担当表・科ごとの詳しい情報は、HPの個別ページよりご確認ください。特に曜日ごとの担当者を記した『診療担当表』は1ヵ月ごとに更新がございます。ぜひご参照ください。

♥ 菊名記念病院各ページ

✓ 診療担当表

<https://kmh.or.jp/visitor/shinryoutantou/>



✓ 循環器内科

<https://kmh.or.jp/shinryouka/junkankinaika/>



✓ 心臓血管外科

<https://kmh.or.jp/shinryouka/shingeka/>



✓ 循環器センター

<https://kmh.or.jp/shinryouka/juncenter/>



■ 患者さまのご紹介について

♥ ご紹介いただく際の手順

✓ 診療予約のご案内

- ① 貴院での紹介状の作成をお願いいたします。
- ② 患者さまに紹介状をお渡しいただき、診療当日に紹介受付(4階正面玄関入り口)へお越しいただけますよう、お伝えください。
- ③ 後日、当院医師より受診・検査結果等の報告書を封書にてお送りいたします。

✓ ご予約・お問合せ先

当院の代表電話番号より『地域医療連携室』あてにご連絡ください。担当者が対応いたします。

ご連絡先

045-402-7111 (当院代表番号)

受付時間

月~土曜 8:30~17:30 (日曜・祝日は除く)